

就労継続支援 A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所ハンズ
住 所	笠岡市西大島1767番地
電話番号	0865-67-3838

事業所番号	3310500297
管理者名	梅木 一成
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容>	<活動の様子>
活動場所 青山商事(株)井原商品センター	
実施日程 令和6年3月27日	
実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 外部講師による、ビジネスマナーの基礎研修の開催	
利用者数 当事業所利用者8名 + その他関係者（10名程度）	
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施の狙い： 社会人として必要なマナーを学び一般就労につなげる * 社会人として身だしなみを整える * スーツの着こなし・体に合ったサイズの選択 * 面接等マナーについての学習 利用者にとってのメリット： 一般企業に出向き、直接講義をしていただくことで雰囲気も学ぶことができる。	
<成果> 得られた成果： 社会人の基礎として、自分自身が出来ているかどうか考える機会となった * その時々の場所やシーン（TPO）に応じての洋服の選び方 * 自身のサイズ感を知ることでの、正しい洋服の着こなし方 * 面接等部屋の入り方から、挨拶、着席、目線の位置など 課題：この研修は利用者だけでなく支援者側にも必要（定期開催が必須）だと感じた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
細川氏：シーンに応じた衣料品の選択方法は、おしゃれと身だしなみで変化し、おしゃれは自分の好きな洋服を着用する事であるが、身だしなみはそれぞれのシーンに応じた選択が必要であり、周囲に与える影響も非常に大きいことを伝える事で一定の理解を得る事が出来た。	
自身の服装に意識を持ってもらう事により、社会人としての自覚を今以上にもつことに繋がる。 面接等、礼儀マナーなどを中心に説明する事で正しい方法を理解していただいた。	
事業所担当者：「身だしなみを整える、TPOに応じた服装の選択、それらのことでの社会人としての自覚を持つ」という、出来ているようで乱れてしまいがちな点を改めて学ぶことができたと思います。一般就労を目指す上で大切なことなので、意識を継続できるよう、定期的にこの基礎研修を必要に感じました。	
連携先企業（ご担当者様）	青山商事株式会社 井原商品センター 細川孝志 氏

利用者からの意見・評価	
事業所の先輩が就職していることもあり、良いイメージで話を聞くことが出来た。	
おしゃれと身だしなみの違いが分かり、きちんとした服装がひとつような場所の説明が聞けたのは良かった。	
スーツを着る機会はほとんどないが今度着てみようと思った。	